

地震ハザードマップ 天白区

※他区の指定緊急避難場所への避難可否は、各区の各種ハザードマップをご覧ください。名古屋市公式サイトで全区のハザードマップを公開しています。

記号	施設名称	指定緊急避難場所	
		地震の揺れ	大規模な火事
A	天白川緑地	○	○
B	戸笠公園	○	○
C	細口池公園	○	○
D	天白公園	○	○
E	植田中央公園	○	○
F	荒池緑地	○	○
G	東山公園	○	○
H	牧野ヶ池緑地	○	○

記号	施設名称	指定緊急避難場所	
		地震の揺れ	大規模な火事
a	島田公園	○	×
b	相生山緑地	○	×
c	島田緑地	○	×
d	天白溪下池公園	○	×
e	御幸山特別緑地保全地区	○	×
f	保呂公園	○	×
g	野並公園	○	×

市立小学校・中学校・一部の高等学校のグラウンド等(若宮商業高等学校) ※広域避難場所に含まれる施設については、大規模な火事にも対応 ○ ×

最新の指定緊急避難場所はここで確認。
名古屋 指定緊急避難場所 検索

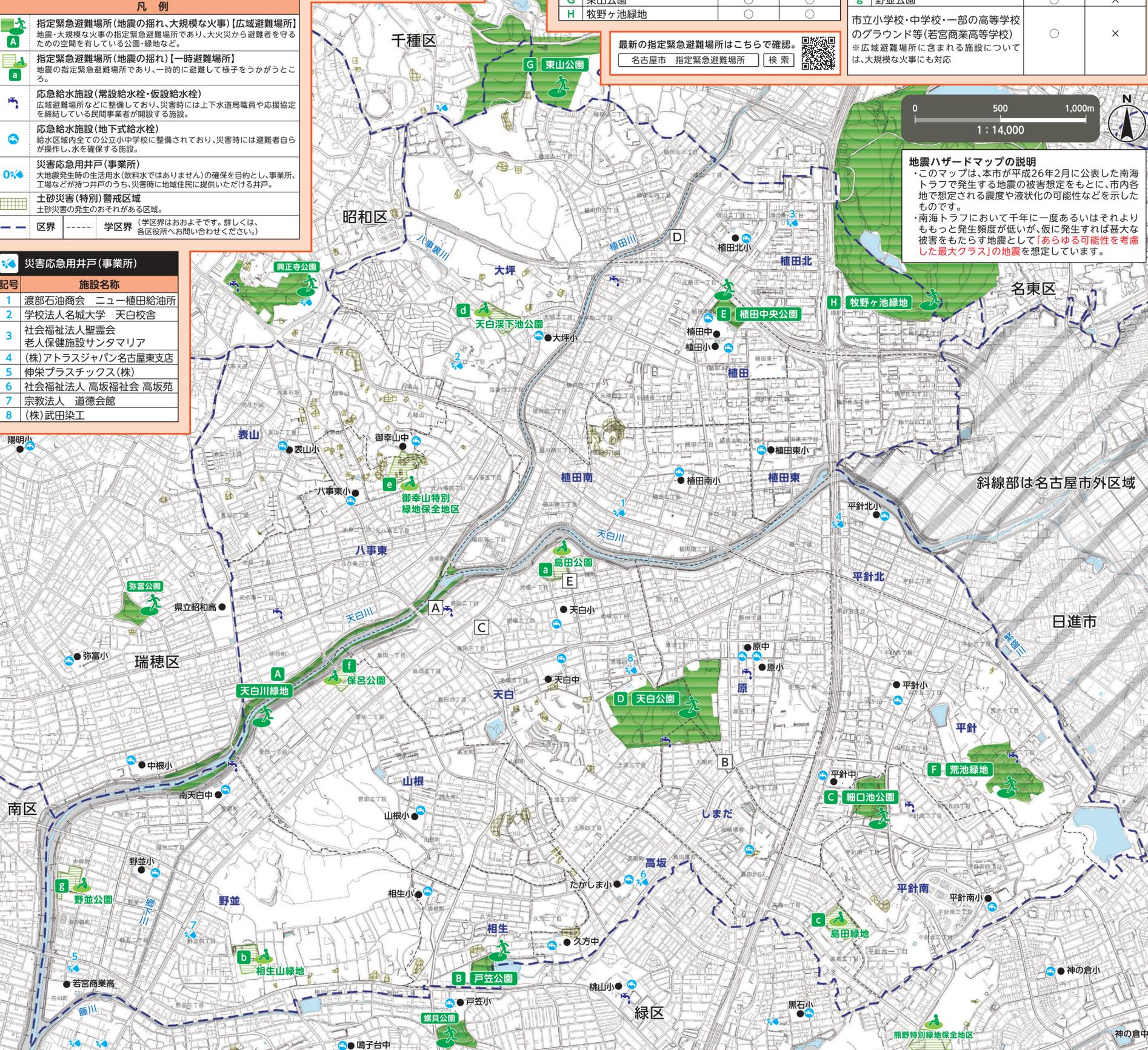
指定緊急避難場所への避難
名古屋市災害対策本部・天白区本部(天白区役所)
TEL / 803-1111(代表)
807-3811~5(ダイヤルイン)
FAX / 801-0826

官公署(□印)
A 天白区役所 D 天白消防署植田出張所
B 天白消防署 E 天白土木事務所
C 天白消防署島田出張所

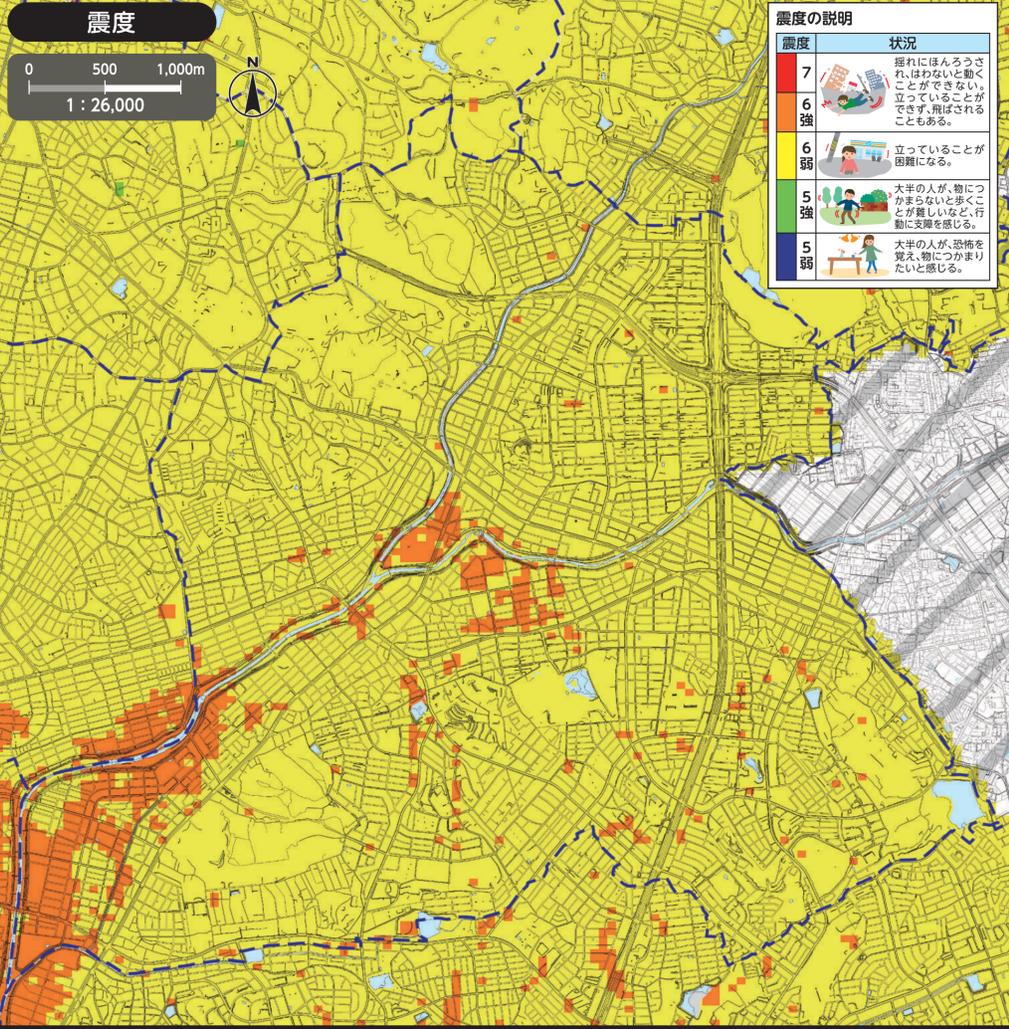
- 凡例**
- 指定緊急避難場所(地震の揺れ、大規模な火事)【広域避難場所】**
地震・大規模な火事の指定緊急避難場所であり、大規模な火事から避難者を守るための空間を有している公園・緑地など。
 - 指定緊急避難場所(地震の揺れ)【一時避難場所】**
地震の指定緊急避難場所であり、一時的に避難して様子をうかがうところ。
 - 応急給水施設(常設給水栓・仮設給水栓)**
広域避難場所などに整備しており、災害時には上下水道局職員や応援協力を結んでいる民間事業者が開設する施設。
 - 応急給水施設(地下式給水栓)**
給水区域内全ての公立小中学校に整備されており、災害時には避難者自身が操作し、水を確保する施設。
 - 災害応急用井戸(事業所)**
大地震発生時の生活用水(飲料水ではありません)の確保を目的とし、事業所、工場などが持つ井戸のうち、災害時に地域住民に提供いただける井戸。
 - 土砂災害(特別)警戒区域**
土砂災害の発生のおそれがある区域。
 - 区界** (実線) **学区界** (点線) (学区界はおおよそです。詳しくは、各区役所へお問い合わせください。)

災害応急用井戸(事業所)

記号	施設名称
1	渡部石油商会 ニュー植田給油所
2	学校法人名城大学 天白校舎
3	社会福祉法人聖霊会 老人保健施設サンタマリア
4	(株)アトラスジャパン名古屋東支店
5	伸栄プラスチック(株)
6	社会福祉法人 高坂福祉会 高坂苑
7	宗教法人 道德会館
8	(株)武田染工

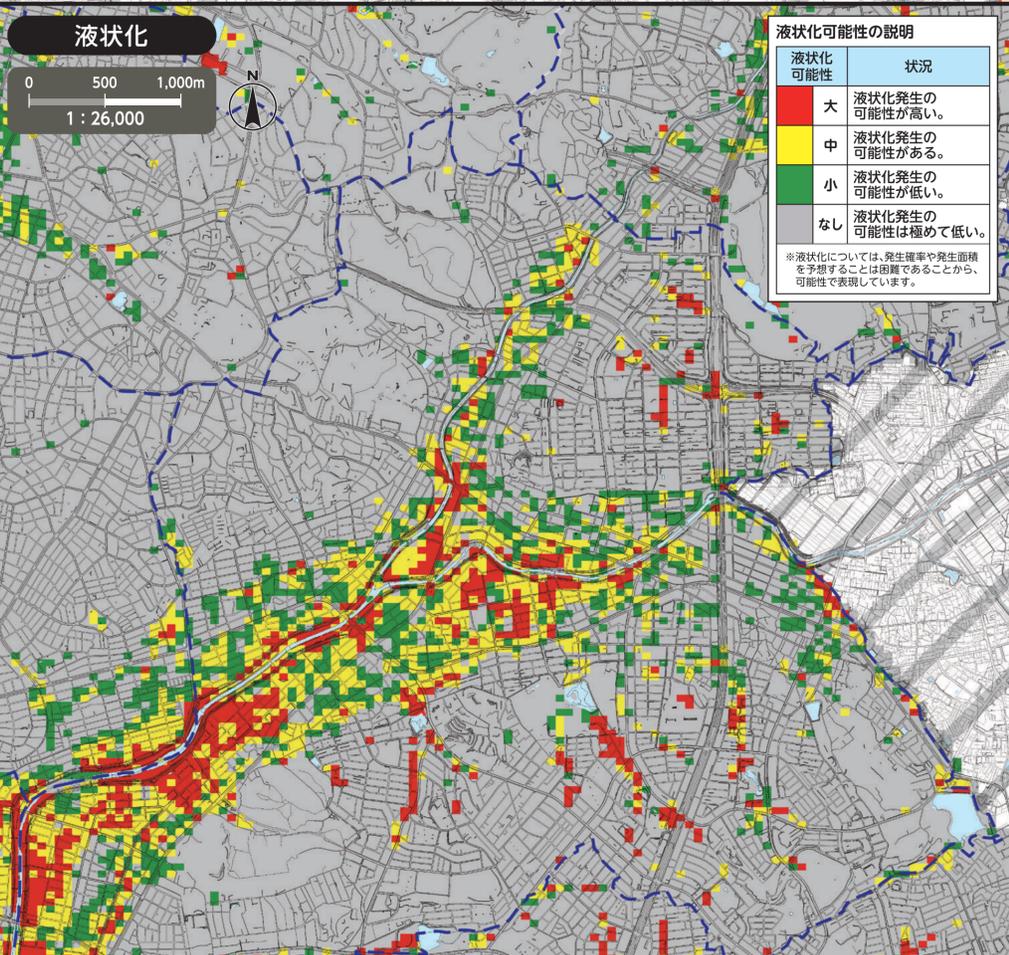


地震ハザードマップの説明
 ・このマップは、本市が平成26年2月に公表した南海トラフで発生する地震の被害想定をもとに、市内各地で想定される震度や液状化の可能性などを示したものです。
 ・南海トラフにおいて千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が低いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の地震を想定しています。



震度の説明

震度	状況
7	揺れにほんろうさず、はたはらないと動くことができる。立てることができず、飛ばされることもある。
6強	立っていることが困難になる。
6弱	立っていることが困難になる。
5強	大半の人が、物につかまらないと動くことが難しいなど、行動に支障を感じる。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。



液状化可能性の説明

液状化可能性	状況
大	液状化発生の可能性が高い。
中	液状化発生の可能性がある。
小	液状化発生の可能性が低い。
なし	液状化発生の可能性は極めて低い。

※液状化については、発生確率や発生面積を予想することは困難であることから、可能性で表現しています。

この地図は、平成27・28年作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を修正しています。日進市については、同市の承認を得て都市計画基本図を使用しました。(承認番号 日進市：3日都第256号) 土砂災害情報マップ、愛知県、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示2.1日本 (http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/)